

4 実現した構造改革特区の例(第20回認定分)

熊野市どぶろく・果実酒特区【三重県熊野市】



熊野市では、少子高齢化と過疎化の進行により、基幹産業である第一次産業従事者が減少した結果、いわゆる限界集落の発生や農地の荒廃等が進み、地域に深刻な影響を及ぼしている。こうした現状を打開するため、「どぶろく」や主要農産物である香酸柑橘^{にいひめ}「新姫」等を原料とした果実酒を活用し、農業者によるレストランや民宿等で提供することで、農業経営の安定と地域の活性化を図る。

<特定農業者による特定酒類の製造事業>

	(平成20年度実績)	(平成24年度目標)	(平成29年度目標)
○観光客数	1,208千人	1,700千人	2,000千人
○グリーンツーリズム・ブルーツーリズム体験者数	1,954人	2,800人	4,500人
○農家民宿や農園レストランによる特定酒類の製造件数	0件	3件	6件